

# 上山田の良いところ見つけ隊の取り組み



▲笑いヨガを楽しむ城腰サロン「キャッスルハッスル」

## サロンの新規開拓

「気軽に集まる場所がない」という地域からの悩みに、試験的に上山田文化会館のホワイエを会場にサロンを開催。参加した高齢者から「人と会えてうれしかった」など喜ぶ声が聞かれ、集いの場の重要性を再認識し、温泉地区にラジオ体操などの介護予防を意識した「湯の町カラコロサロン」が立ち上がりました。

## 休会していたサロンの復活

地域のふれあいサロンは、高齢者などが気軽に集まり、ふれあいを通して仲間づくりができる場となっています。サロンを開くボランティアの後継者不足などによりしばらく休会していたサロンについて、地域の民生委員さんの協力を得て、サロンの復活に尽力しました。



▲水と緑と潤いのある公園で「ずくだせラジオ体操」



▲児童によるソーラン節披露

## 世代間交流の場の創出

上山田小学校から「高齢者の福祉」を児童に話して欲しいとの依頼を受け、隊員が訪問し福祉についてわかりやすくお話ししました。それをきっかけに、地域の高齢者が集う「サロン」に児童を招いて交流会を行ない、高齢者同士のみならず高齢者と子どもの世代間交流の輪が広がりました。

## 隊員の声

これからの地域には、高齢の人をはじめ、地域の人と人がつながり、「集う場」が大切になります。イキイキと元気に暮らしていくためにも、上山田地域の中にあるよいところ（宝物）を見つけ、活かし、発信し気軽に楽しく集える場を皆さんと作っていきます。隊員同士和気あいあいとした雰囲気で見聞交換しながら活動を進めています。



## 他の地域ではこんな活動をしています！

地域の困りごとや協議の中から、生活支援コーディネーターはこんな活動や支援をしています！



- ・買い物ツアー
- ・健康ディスコ
- ・ラジオ体操サロン
- ・買い物市場 など

◀買い物市場（峯区）

「地域にこんな支援があったらなあ」、「高齢者同士で気軽集まるお茶飲みサロンに行きたい」、「自分も何かしたい」など、情報や相談をお寄せください。

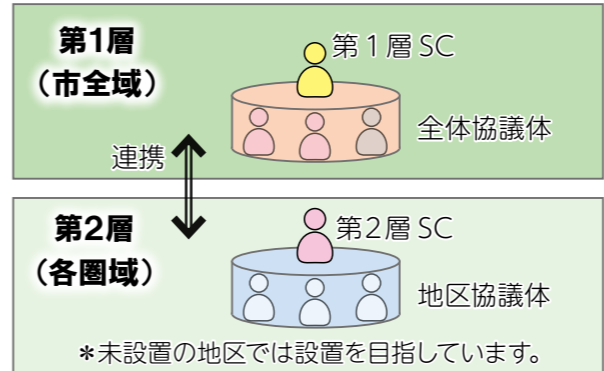
■問い合わせ先 高齢福祉課（内線 1151）、市社会福祉協議会（Tel 026-276-2687）



上山田の良いところ見つけ隊の定例会の様子

生活支援コーディネーターと協議体  
高齢者の社会参加を促すことが、寝たきりや介護の予防に繋がることから、市では地域における介護予防や生活支援の取り組みを応援しており、市全域（第1層）と市内各圏域（第2層）担当の「生活支援コーディネーター」（\*以下SCと記載）を配置しています。SCは、地域にあるさまざまな資源（人・モノ・すて）にある支援などを把握し、市民、各種団体や事業者などと連携しながら、高齢者のニーズに沿った生活支援サービスや介護予防の場を創り出しています。  
SCが中心となり、地域の課題やニーズの解決策などを地域の住民と一緒に考える場を協議体といいます。市では、市全域を対象とした全体協議体を作り、定期的に情報の共有や連携強化に取り組みながら活動しています。また、より身近な地域（更埴川東、埴生、更埴川西、戸倉、上山田の各圏域）で話し合うことを目的として地区協議体の設置と強化を目指す取り組みを進めています。

## 生活支援コーディネーター（SC）と協議体（イメージ）



現在設置されている地区協議体に上山田圏域の「上山田の良いところ見つけ隊」があります。上山田の良いところ見つけ隊は、上山田圏域担当のSCが、地域でボランティアに取り組みている方などに「上山田の良いところをみんなで一緒に見つけませんか」と声をかけ、令和3年1月に発足しました。月に1回定例会を開催し、高齢者の外出機会の提供や集いの場をつくり、地域も自分も元気に楽しく交流できる居場所づくりを目的に活動しています。